

研究の実施に関する情報公開

平成 30年 10月 9日

鹿児島医療センターでは、倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施いたします。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

塩化ラジウム (223RaCl ₂) 注射液による内用療法の画像評価に関する研究Ⅱ	
1. 研究の対象	2017年5月29日～2018年10月9日に当院で塩化ラジウム (223RaCl ₂) 注射液による内用療法を受けられた方
2. 研究目的・方法・期間	塩化ラジウム (223RaCl ₂) 注射液は、骨転移を有する去勢抵抗性前立腺癌治療薬として開発された放射性医薬品である。加療後の病変の変化や効果判定としての画像所見 (CT・MRI・骨シンチ等) との関連性を明らかにし、画像診断による治療効果判定指標を確立することを目的とする。 臨床的に去勢抵抗性前立腺癌骨転移と診断された症例で当院にて2017年1月以降、治療前後あるいは治療中に継時的に画像評価を行う。 実施期間：倫理委員会承認後～2020年12月31日
3. 研究に用いる試料・情報の種類	試料：血液 情報：検査結果、病歴、治療歴、カルテ番号 等
4. 外部への試料・情報の提供 (複数施設研究の場合記入)	該当なし
5. 研究組織 (複数施設研究の場合記入)	該当なし
6. お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 鹿児島市城山町8番1号 鹿児島医療センター TEL 099-223-1151 FAX 099-226-9246 研究責任者 放射線科 井手上 淳一 泌尿器科 千代丸 剛